

平成25年11月18日には、花と緑の館林づくり協議会関係者および花緑ボランティア「花緑ふやし隊」計29名で第4回目の支援活動として、宮城県牡鹿郡女川町の女川小学校を訪れました。

今回ははじめて花緑ボランティア「花緑ふやし隊」の方たちが、群馬県立大泉高等学校にて種まきと鉢上げをして、グリーンバンクで大事に育てたパンジーを持参し、女川町立女川小学校の3年生50人と一緒にプランターへ植込みました。

作業中にはぎやかで笑顔が絶えず、非常に充実した時間を過ごすことができ、女川町の小学生達と交流を図ることができました。

また、邑楽館林農業協同組合よりキュウリ、館林草花クラブより肥料をお贈りしました。さらに花緑ボランティア「花緑ふやし隊」より、柿、ビオラ、館林商工高校の飴、ぼんちゃんグッズをお贈りしました。

最後に、水やりをしたプランターに、関東学園大学附属高等学校の生徒が復興への思いを記したメッセージカードを設置し、記念撮影を行いました。

女川町の一日も早い復興をお祈りしています。

■お贈りしたもの

- ① パンジー500苗（花緑ボランティア「花緑ふやし隊」が群馬県立大泉高等学校で種まき、鉢上げをして、グリーンバンクにて大事に育てたもの。）
- ② キュウリ20箱（邑楽館林農業協同組合）
- ③ 肥料3ケース（館林草花クラブより）
- ④ 柿、ビオラ、館林商工高校の飴、ぼんちゃんグッズ（花緑ボランティア「花緑ふやし隊」より）
- ⑤ メッセージカード20枚（関東学園大学附属高等学校の生徒より）

■花の植込み作業の様子





